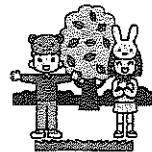


園たより 11月号

令和2年11月30日
ひさやま保育園 杜の郷

コロナ第三波がやってきました。

寒さとともに第三波です。加湿器、消毒、密を避けて保育を進めます。保育行事もぎりぎりまで予定どおりとしますが、止むを得ない場合、変更のお願いをいたします。卒園行事に向けて計画進行中ですが、新年度の体制についてもコロナ対策とともにとなると思われます。何かとご不便をおかけしますが、保育全体を守るためにご協力お願いいたします。



行事を自分たちでつくりあげるために

年長さんは劇を自分たちで作る作業に取り組んでいます。言われたとおりに動くのではなく、考え、想像し、話し合い、反省するという過程が加わっていますので自分の意見をもてるようになってきているなあと感心します。「あのまま娘の声が重ならないよう練習したら良いと思うのよねえ」とか「動きが遅れないようには、花を持って準備してたらいいんじゃない」お掃除の時間 雑巾片手に熱心に話しかけてきます。劇の内容が深く理解される練習になっているなあとと思います。自主練の様子もうかがえて楽しみです。

未満児お楽しみ会 生活の様子が少しうかがえて・・・

「園での様子、お友だちとの関わり方や、先生とのやりとりなど見ることができてとても良かったです。入園してから見学に行きたいと思っていましたが良い機会になりました。自然のなかでのお散歩もやってみようと思いました。」

「雨の中のお散歩。すぐ隣の公園なのに、虫や鳥の声に耳を傾けたり、落ち葉やドングリを拾ったり動物さん（ぬいぐるみ）が登場したり・・・と非日常の体験ができました。良い季節なので、どんどん子どもと外へ行こうと思います。」自然体験は9歳までにとわれています。

私たちが口や皮膚から取り入れる外界の菌の生態系は、ヒトの大腸で免疫力としてわたしたちの心身の状態をコントロールします。体内の自然環境と周囲の自然環境はつながっています。だからこそ自然環境が健康であるように保護される必要があります。子どもたちが健康であるためには周囲まで視線を広げなければなりません。自然のなかで育つ恩恵は大きいのです。

樹木が虫に食べられないように出すフィトンチッド (Phytoncide) は人をリラックスさせ子どもの認知能力を伸ばすといわれます。自然にふれる機会がたくさんの子は幸せです。

いつかできたらいいね

「小さい子にやさしく言おうと思っているのに、なんでかすぐ乱暴な言葉になるみたい。優しい言葉がいいとおもっとるのに 何でだろう。」

「とんとんしても、なかなか寝てくれん。くたびれるほどとんとんしとるのに」

相手の子と呼吸を合わせることが必要な「お世話」、悩みはじめたら解決の日も近いのかなあと思うのですが・・・

視力検査、尿検査などの検診。

秋の検診が続いています。このごろは視力検査中ですが サイズの違う形の名称を大きな声で応えています。カラス！にわとり！検査表の 1.5 あたりになるとアリ！確かに！目を大切にして成長期を過ごしてほしいです。今年度 視力で特に問題のある人はおりませんでした。

コット導入はまず未満児さんからスタートします。

厚労省からのコロナ対策補助金で来春 0 歳、1 歳、2 歳児さんになる人から新年度にコット（個人ベット）の導入をします。感染予防がねらいです。年明けに説明のプリントを出しますので詳しくはごらんください。

以上児の3歳~4歳さんは 次年度の予算化が確定してからになります。導入の時期は未定ですが 保護者のみなさんには、導入時ベッド用敷物の準備などがありますのでご協力をお願い致します。

12月の行事予定

12月1日(火)~12月4日(金) 年中・年少個人懇談

12月5日 評議員会

12月15日リハーサル(年長)

12月19日(土)年長発表会 9:20子ども集合 9:30~10:30於ホール

12月22日 お誕生会

*12月29日、30日の保育はお弁当持参となります。

巡回相談 12月9日、15日

ひまわり会(2歳以上リトミック) 12月 2日(水) 9日(水) 23日(水)

ALT 12月 4日(金) 25日(金)

